

アパグループ

「なんば・道頓堀」エリアにホテル用地を取得

全国最大 454 ホテル 76,602 室（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）のホテルネットワークを展開する総合都市開発のアパグループ（本社：東京都港区赤坂 3 丁目 2-3 代表：元谷外志雄）は、海外からの旅行者などで賑わう「道頓堀」・「戎橋」・「心齋橋」に近い、大阪メトロ「なんば」駅近くにホテル開発用地を取得した。

当ホテル計画地は、大阪メトロ四つ橋線「なんば」駅より徒歩 2 分、千日前線・御堂筋線「なんば」駅より徒歩 3 分、南海電鉄「なんば」駅からは「関西国際空港」へ乗り換えなしでアクセス可能で「くだおれ」の街で有名な「なんば・道頓堀」や「グリコサイン」、繁華街である「心齋橋」や「宗右衛門町」、「アメリカ村」も近く、ビジネスやレジャーに適した至便な立地となる。今後もビジネスやインバウンド需要の期待が高まる大阪エリアにおいて、本エリアを重点エリアと位置づけ、現在高稼働中のアパホテル(なんば心齋橋) (大阪府中央区・全 221 室・平成 24 年 3 月開業) との相互送客や運営の効率化を図っていく。当ホテルは大阪市内 22 棟目の出店計画となり、地上 15 階建・170 室を計画している。2020 年夏開業を目指す。概要は下記の通り。

【用地概要】

所在	地番	公簿面積	権利の種類
大阪府中央区西心齋橋 2 丁目	3 番 1 他	526.25 m ²	所有権

【計画概要】

ホテル名(仮称)	規模	延床面積	客室数
アパホテル(なんば心齋橋西)	15 階建	約 2,500 m ²	170 室

大阪エリアでは、本年 4 月 11 日にアパホテル(新大阪駅南) (大阪府淀川区・全 109 室)、5 月 9 日にアパホテル(東梅田 南森町駅前) (大阪府北区・全 240 室) が開業し、本年 12 月にはアパホテル(堺筋北浜駅前) (大阪府中央区・全 193 室) が開業予定であるほか、アパホテル&リゾート(御堂筋本町駅タワー) (大阪府中央区・全 917 室・2019 年 9 月開業予定)、アパホテル(新大阪駅前) (大阪府東淀川区・全 657 室・2020 年夏開業予定)、アパホテル(大阪天満橋駅前) (大阪府中央区・全 220 室・2020 年 9 月開業予定) 等が建築・設計中と本計画を含め大阪府内のアパホテルは全 22 棟・6,541 室となる。

【アパグループ】

全国最大 454 ホテル 76,602 室（建築・設計中、海外、FC、パートナーホテルを含む）のホテルネットワークを展開しており、年間宿泊数は約 1,437 万名（平成 29 年 11 月期末実績）に上る。アパカード（同社発行のポイントカード）会員の累計会員数は、1,600 万名を突破している。アパグループは 2010 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5（頂上戦略）」では東京都心でトップを取る戦略をとり、東京 23 区内の直営ホテル数のみで 69 棟・17,466 室（建築・設計中を含む）を達成し、首都圏を中心に全国でタワーホテル 5 棟・5,482 室を含む 47 棟・15,821 室を現在、建築・設計中である。2015 年 4 月にスタートした「SUMMIT 5-II（第二次頂上戦略）」では、国内は東京都心から地方中核都市へと展開を広げ、2020 年 3 月末までにパートナーホテルを含むアパホテルネットワークとして 10 万室を目指す。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 代表室

住所：東京都港区赤坂 3-2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：hishoka3@apa.co.jp URL：www.apa.co.jp